

投資体験を通じて会社と投資について学ぶ



実施
学校名 **多摩市立聖ヶ丘中学校**

日時 **令和7年3月7日（金）**

場所 **体育館**

プログラム概要

- ・会社とは何かや投資の目的、リスク等について、映像やクイズ、グループワークをとおして学びました。
- ・グループワークでは、割り当てられた会社の商品やサービス、今後の計画などについて仲間と協力して調べ、グループごとにプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションから得た情報を参考にして、それぞれの生徒が、魅力的だと思う会社に疑似投資体験を行いました。

体験風景

1 投資・会社について学ぶ



投資とは、「お金に働いてもらい、お金を増やすこと」であることやリスクもあることなどの説明がありました。また、株式投資の対象である会社について、その目的や役割を動画やクイズをとおして学びました。

2 会社の魅力を調べる



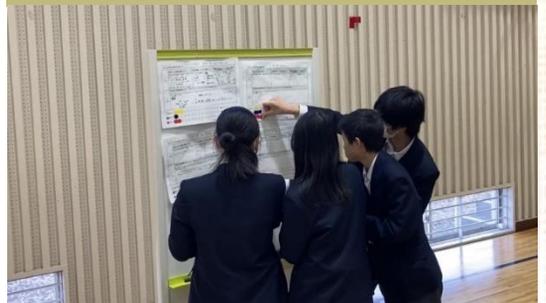
疑似投資体験をするため、グループごとに割り当てられた実在する企業について、取扱商品やサービス、社会貢献活動など、その会社の魅力を調べてワークシートにまとめました。

3 プレゼンテーション



生徒は、自分たちで調べた会社の魅力を、その会社の社員になりきってプレゼンテーションを行いました。疑似投資をする判断の参考にするため、聴く側の生徒も真剣な表情で耳を傾けていました。

4 会社への疑似投資体験



プレゼンテーションをもとに、配布された60万円分のシールを、自分が投資したい会社のワークシートへ貼る、疑似投資体験をしました。投資額が上位になったグループが発表されると、生徒から歓声が上がりました。

参加した生徒の声・反応

- ・株式会社の存在意義や、株券を購入して会社に投資するシステムについて、とても深く学ぶことができました。
- ・投資にはもともと興味があり、自分もいつかはやってみたいと思っていたので、投資に関する学習が出来てとても嬉しかったです。
- ・普段はあまり学ぶことのない「投資」について理解を深めることができ、とてもためになりました。